

# ねぎまる通信

～毎月19日は「食育の日」～

令和8年（2026年）6月19日

札幌市立新琴似南小学校

こんにちは、ねぎまるです。  
だんだんと湿度・気温が上がってきました。暑さに慣れていない時期なので、生活リズムを整えて過ごしましょう。



新学期が始まり、1学期も折り返し地点になってきました。学校生活、新しいクラスには慣れてきたでしょうか？これから迎える夏の暑さに負けず、元気に過ごせるように、生活リズムを整えてみましょう。

ねぎまる通信は、栄養教諭・栄養士北区1ブロックで作成している食育おたよりです。年に数回発行を予定しております。

## 朝ごはんを食べよう

### 朝ごはんが体にいいこと！

①脳のスイッチ ON！  
(ブドウ糖が脳のエネルギー)



朝は脳のエネルギーが不足している状態です。炭水化物を取り、脳のエネルギーを補給することで脳を活性化させましょう。

②体温アップで元気！  
(活動しやすくなる)



朝ごはんを食べることで体にスイッチが入り、体温を上げ、活動しやすくなります。

③おなかすっきり！  
(腸の動きが良くなる)



胃に食べ物が入ることで、胃腸が動き始めます。胃や腸が動き、排便を促します。

朝ごはんを食べて頭・体・おなかの3つのスイッチを入れましょう！

朝食を毎日食べよう！

### 栄養バランスを考えよう！

黄

炭水化物

ごはん・パン  
めん・いも類

エネルギーのもと、活動するもとになる  
ごはんやパン、めんなどの炭水化物は、脳や体の大切なエネルギー源。

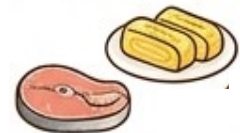


赤

たんぱく質

肉・魚・たまご  
大豆製品・乳製品

体をつくるもとになる  
筋肉をつくる、皮膚・髪をつくるもとになる。



緑

ビタミン・ミネラル

野菜  
果物

体の調子を整えるもとになる  
体の調子を整え、免疫力を保つはたらきや、食物繊維が排便を助け、おなかの調子を整える。



忙しい朝は、まずはパンやごはんなど「主食」になるものを食べましょう。プラスで納豆やたまご料理、ミニトマトやヨーグルトなど少しずつ足していけると、栄養バランスが良くなります。しっかりと食べて元気に1日を過ごしましょう。





# タコライス

ごはんにも、パンにも合うので  
作り置きにもおすすめです。

## < 材料 4人分 >

|           |              |
|-----------|--------------|
| 豚挽肉 120g  | サラダ油 少々      |
| 大豆水煮 20g  | 小麦粉 4g       |
| 赤ワイン 2g   | カレー粉 1g      |
| たまねぎ 280g | ウスターソース 大さじ1 |
| にんじん 120g | 中農ソース 大さじ1   |
| 生姜 1かけ    | トマト缶 40g     |
| にんにく 少々   | ケチャップ 30g    |
| コーン 60g   | 醤油 小さじ1と1/2  |
| レタス 80g   | 赤ワイン 小さじ1    |
|           | 塩・こしょう 少々    |
|           | オールスパイス 少々   |
|           | チリパウダー 少々    |

## < 作り方 >

- ①玉ねぎ・にんじん・にんにく・生姜・大豆水煮は、みじん切りにしておく。
  - ②油を熱し、にんにく・生姜を炒め、ひき肉・ワイン・香辛料を入れてよく炒める。
  - ③玉ねぎ→にんじん→コーン→大豆の順に入れ、小麦粉・カレー粉を振り入れる。
  - ④調味料を入れて煮込む。
  - ⑤赤ワインを入れて仕上げる。
  - ⑥ごはん、ミート、ちぎったレタスを盛り付ける。お好みで生のトマトやチーズをのせる。
- ※給食は衛生管理上、レタスをゆでています。



朝ごはんにおすすめの給食レシピのご紹介です。運動会疲れや、湿気や暑さに負けないように、しっかりと朝ごはんを食べましょう。

# きなこクリーム

## < 材料 4人分 >

|              |
|--------------|
| 豆乳 120g      |
| きなこ 20g      |
| きび砂糖 20g     |
| コーンスターチ 1.2g |
| 塩 5g         |
| バター 5g       |



## < 作り方 >

- ①火にかける前の小鍋に、豆乳にきなこ・きび砂糖・塩・コーンスターチを入れてよく混ぜる。
- ②弱火でじっくりと練る。  
(焦げ付かないように気を付ける。)
- ③バターを溶かし入れ、よくなじませる。  
(保存する場合は清潔な容器に入れ冷ましてから、冷蔵庫に保存する。2~3日で食べきる。)

パンに塗って食べたり、ホットミルクに入れたりするのもおすすめです。

